

取扱説明書

AMAZONE

AmaPilot⁺

マルチファンクションハンドル



MG6193
BAG0187.2 10.20
Printed in Germany

初期設定を行う前に、
本取扱説明書をよくお読みください。
今後必要になる場合に備え、安全な場所
に保管してください！

ja



本書をよくお読みください

取扱説明書を読み、その内容を遵守することは面倒で余計なことだと思われるかもしれませんが、しかし、この機械が優良であると人から見聞きし、機械を購入し、後はすべて独りでうまくいくと信じるだけでは不十分です。それでは自分自身に損害を与えるだけでなく、意に反した作動が起きた場合の原因を自分ではなく機械のせいにもしかねません。良い成果を得るには、使い方を良く理解し、機械の各設備が持つ使用目的について知り、操作方法に精通する必要があります。そうすることで初めて、機械にも自分自身にも満足することができるのです。それを果たすことが、本取扱説明書の目的です。

ライプツィヒ
プラークヴィッツ、1872 年





1	ユーザー向けの情報.....	4
1.1	本書の目的	4
2	一般的な安全上の注意事項.....	5
2.1	義務と責任	5
2.2	安全に関する記号の意味	6
3	製品の説明	7
3.1	使用目的	7
3.2	AmaPilot+ の種類.....	7
3.3	エラー発生時のセーフポジション	8
3.4	概要	9
4	機能.....	10
5	初期設定	11
6	取り付け	14
7	保管.....	14

1 ユーザー向けの情報

この「ユーザー向けの情報」の章では、本取扱説明書の使い方について説明します。

1.1 本書の目的

本取扱説明書について

- 本書には機械の操作方法・メンテナンスが記載されています。
- 本書には機械の安全で効率的な操作方法が記載されています。
- 本書は機械を構成する一部です。つねに機械または牽引車両と一緒に保管する必要があります。
- 今後必要になる場合に備え、安全な場所に保管してください。

2 一般的な安全上の注意事項

本章では、機械の安全な操作に関する重要な情報が記載されています。

2.1 義務と責任

本取扱説明書の指示をお守りください

機械を安全に、かつ正常に操作するためには、基本的な安全上の注意事項と安全規則に関する知識が基本条件となります。

2.2 安全に関する記号の意味

安全上の注意事項は、三角形の安全マークと目立つ警告文字によって表示されています。警告文字（危険、警告、注意）は、危険の度合いを表し、以下の意味があります。



危険

回避しなければ死亡または重傷（体の一部の損失または長期の傷害）を招くことになる、差し迫った高い危険を示します。

指示に従わなかった場合、ただちに死亡または重傷を負うことになります。



警告

回避しなければ死亡または（命にかかわる）重い怪我を招く可能性がある、中程度の危険を示します。

指示に従わなかった場合、死亡または命にかかわる重い怪我を負う可能性があります。



注意

回避しなければ軽傷または中程度の怪我や物的損害を招く恐れのある低い危険を示します。



重要

機械を正しく操作するために必要な行動や、義務付けられる特別な行為を示します。

これらの指示に従わないと、機械の不具合や環境への悪影響を招く恐れがあります。



注記

操作のヒントや特に役立つ情報を示します。

これらの指示は、お使いの機械のすべての機能を最大限に活用するのに役立ちます。

3 製品の説明



警告

AmaPilot+ を適切に使用しないと、機械の誤動作により、怪我をする危険があります。

- 操作端末の取扱説明書、そして AmaPilot+ でキー割り当ておよび使用するためのソフトウェアの取扱説明書を遵守してください。
- 図を利用して、AmaPilot+ に一義的な機能を割り当ててください。キー割り当てを変更する際には、図に合わせてください。
- キー割り当てを変更する際は、関係者全員に通知してください。

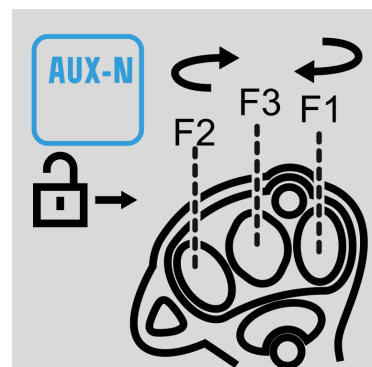
3.1 使用目的

AmaPilot+ マルチファンクションハンドルは、
ISOBUS 機械および AMAZONE-AMABUS 機械
の制御装置に指定されています。

3.2 AmaPilot+ の種類

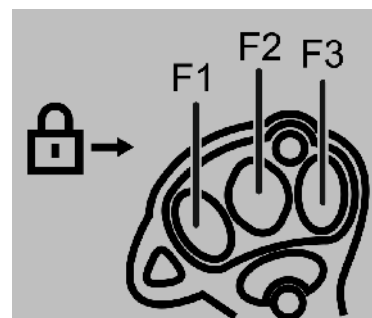
自由にキー割り当て可能な AmaPilot+

→ ISOBUS AUX-N



キー割り当てが固定された AmaPilot+

→ AMAZONE 機械のみ



3.3 エラー発生時のセーフポジション

AmaPilot+ は、エラー発生時にセーフポジションに移行します。

- LED が赤・黄・緑に点滅します。
- 操作できなくなります。
- CAN-Bus による通信が停止します。

キーの引っかかりがあれば、LED が赤・黄に点滅します。

キーの引っかかりの考えられる原因：

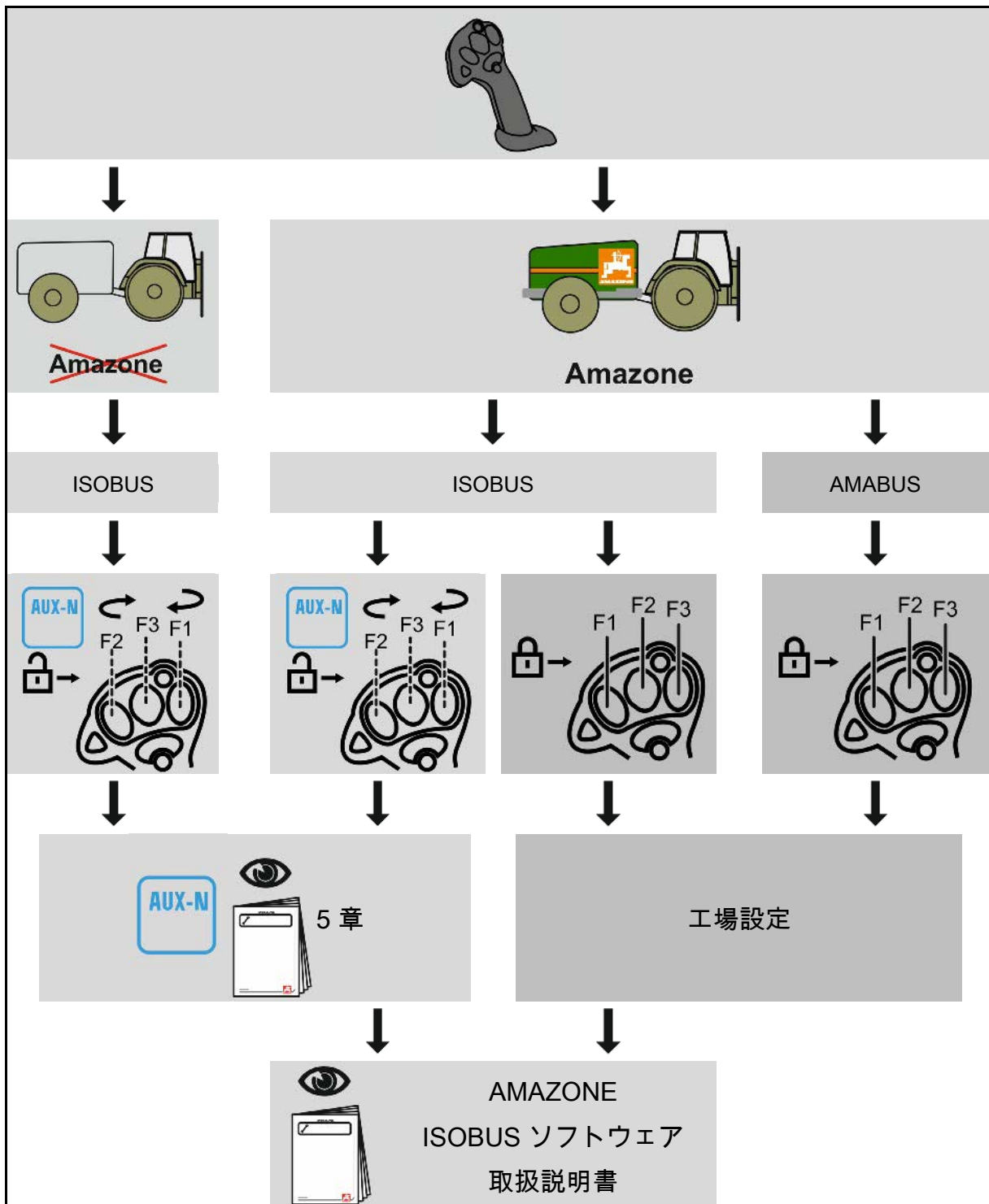
- キーを長く押しすぎた
- 開始時に操作されたキー
- 「上昇」キーと「下降」キーなど、相反するキーを同時に操作



セーフポジションのリセット：

- 機械の ON/OFF
- 接続ケーブルの取り外し

3.4 概要



4 機能

AmaPilot+ を介して、機械の機能を実行できます。

AmaPilot+ は、キーを自由に割り当てられる、AUX-N 操作エレメントです。

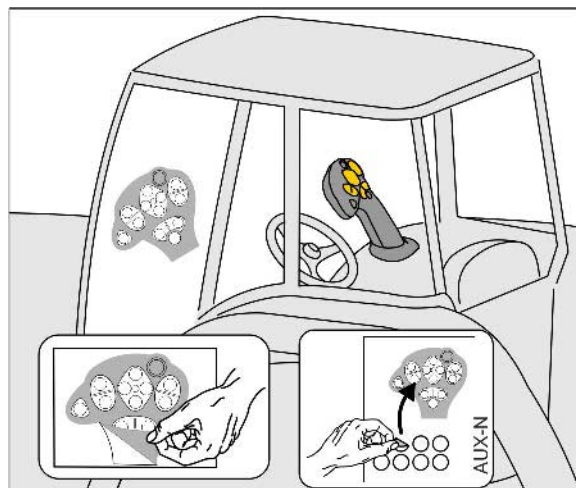
標準のキー割り当てが、各 Amazone ISOBUS 機械に予め割り当てられています。

機能は 3 つの階層に分散されており、親指で押して選択できます。

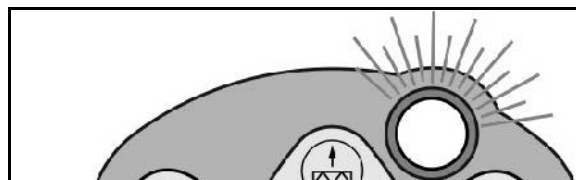
標準階層の他に、2 つの操作階層への切り替えが可能です。



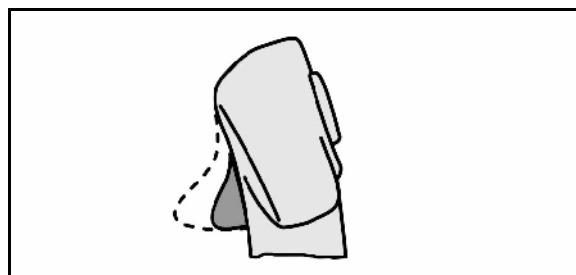
標準割り当てのファイルをキャビンに貼り付けることができます。自由に選択できるキーの割り当てを、標準割り当ての上に貼り付けることができます。



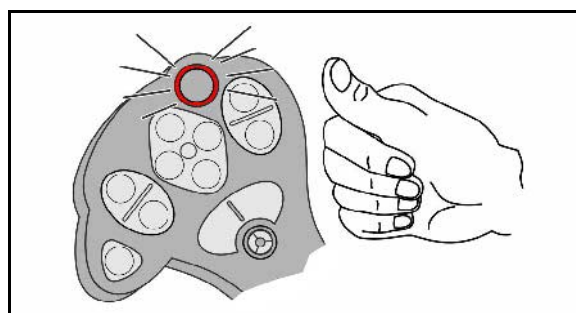
- 標準階層、
点灯キーの表示は緑色。



- 背面のトリガを押さえると階層 2、
点灯キーの表示は黄色。



- 点灯キーを押すと階層 3、
点灯キーの表示は赤色。

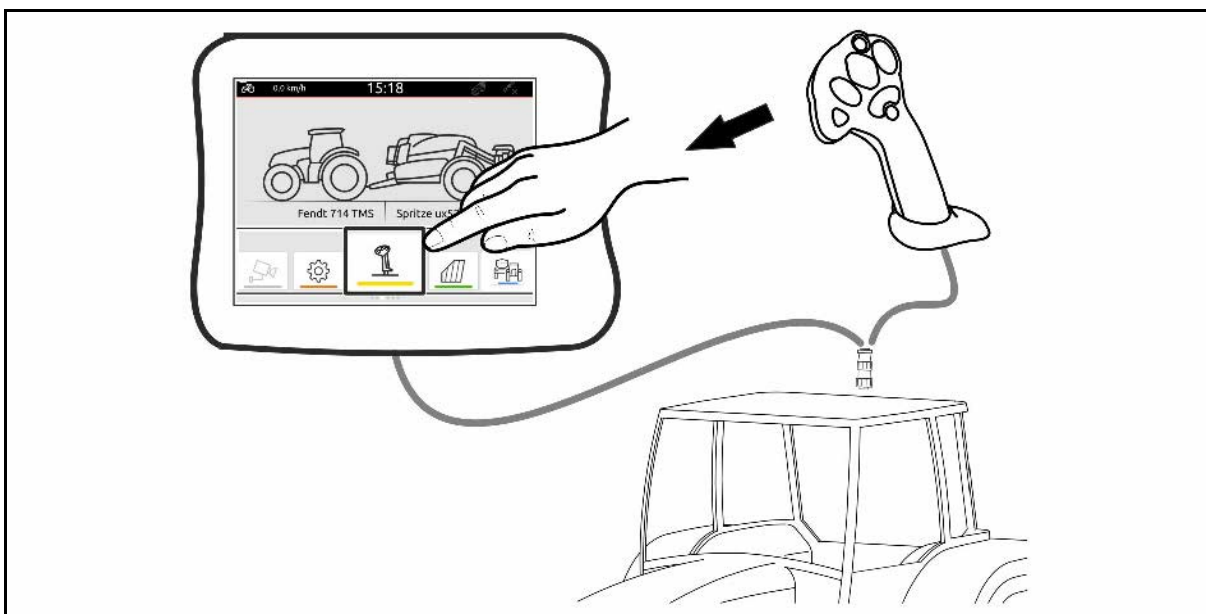


i 点灯キーをもう一度押すと、階層 1 が再びアクティブ。

5 初期設定

自由 / 固定割り当ての選択

AmaPilot+ が、ISOBUS 装置 AUX-N として操作端末に現れます。

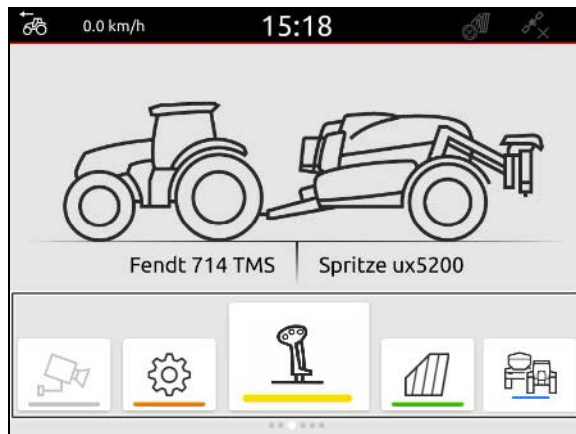


AUX-N 装置の選択

- キーの割り当てをチェックします。
- 操作モードの変更：
キー割り当てが固定された状態（工場出荷時の設定）から、自由にキー割り当て可能な状態に変更したり、その逆に変更します。



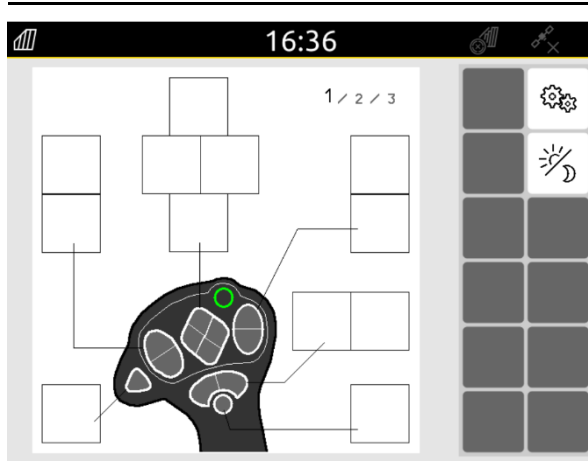
「固定割り当て」モードでは、付随する機能は表示できません。キー割り当てについては、機械の説明書をお読みください。



操作モードの変更



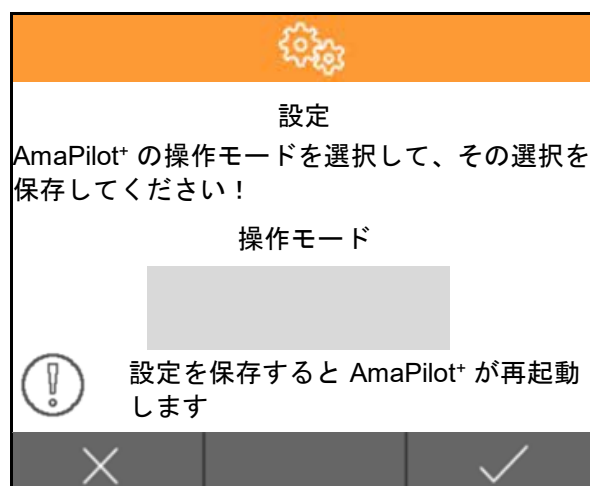
デイ／ナイト切り替え



初期設定

操作モードの変更：

- 自由に割り当て可能
 - AmaPilot+ のキーに、機械／端末の機能を割り当てます。
 - デフォルトの割り当ては、固定割り当てと同様です（AMAZONE 機械）。
- 固定割り当て
 - AmaPilot+ のキー割り当て：ISOBUSソフトウェアの取扱説明書または機械ごとに貼付されたフィルムを参照



AmaPilot+ の操作

1. 階層を選択します。

階層 1：標準 - 緑色

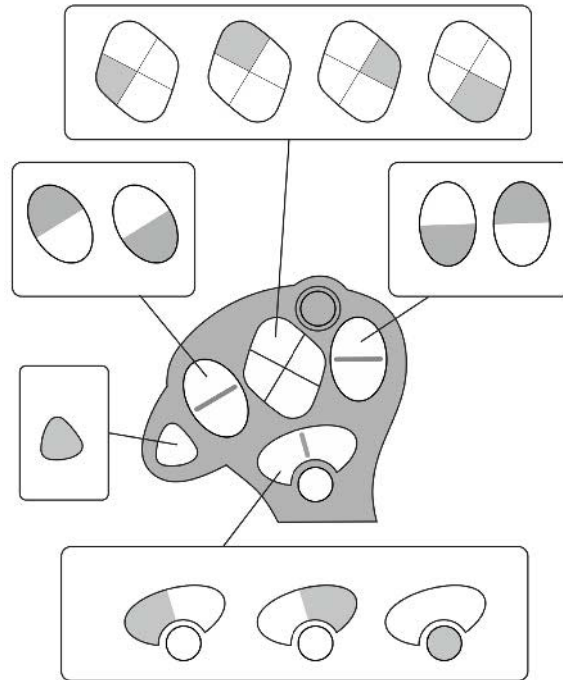
階層 2：
イブ！

- 黄色 → トリガーを操作している間アクテ

階層 3：

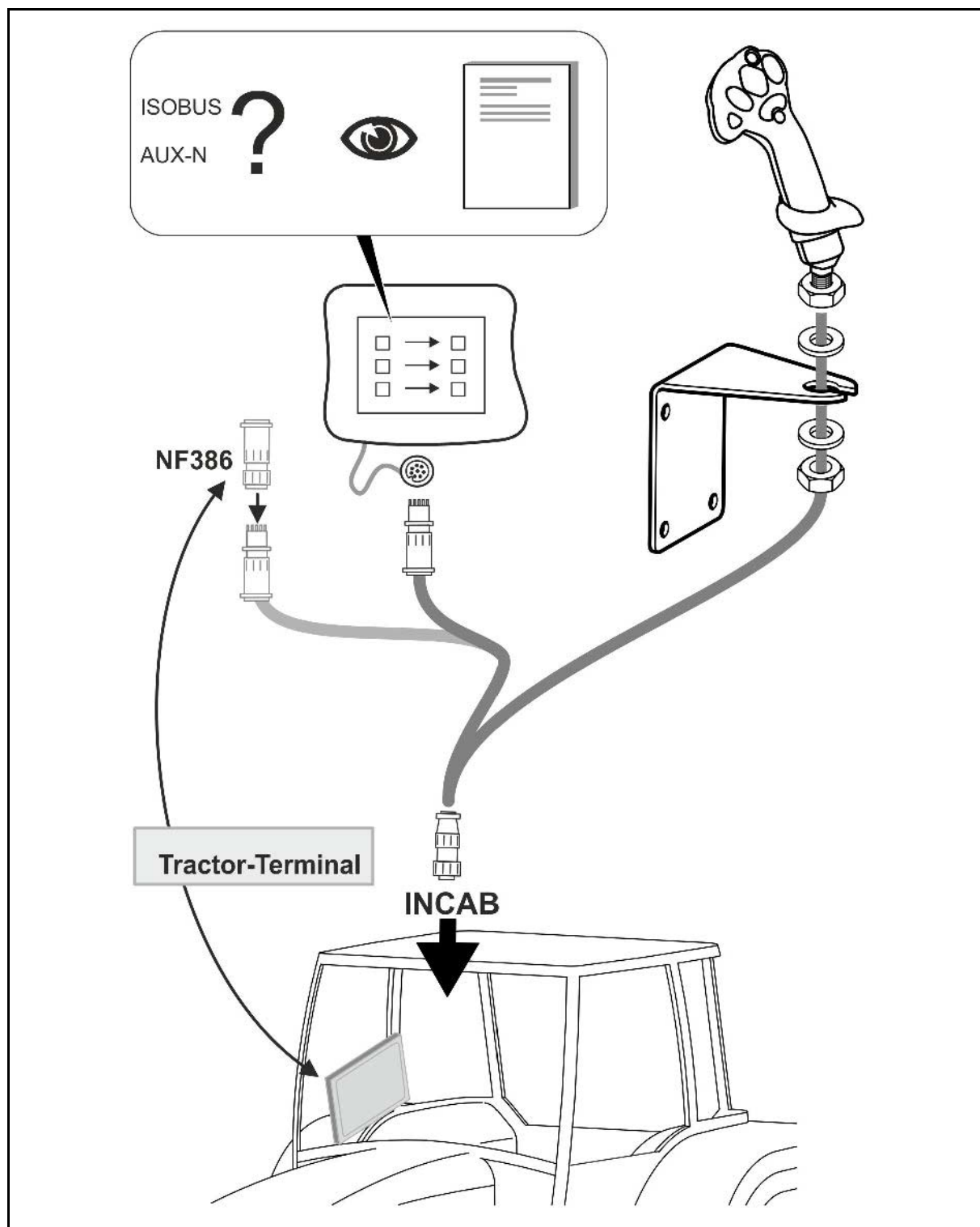
- 赤色 - → 持続的にアクティブ！

2. キーを選択します。



→ キーに割り当てられた機能
が実行されます。

6 取り付け



7 保管



装置をトラクターのキャビンから取り外す場合は、湿度の低い場所に保管してください。



AMAZONEN-WERKE

H. DREYER GmbH & Co. KG

Postfach 51
D-49202 Hasbergen-Gaste
Germany

Tel.: + 49 (0) 5405 501-0
e-mail: amazone@amazone.de
<http://www.amazone.de>

